

Well-being Innovation Forum (TOKYO)

弘前COI-NEXT: Well-beingイノベーションPJ最前線
グローバルWell-being共創社会の創造

2026 **10.2** FRI **13:00-17:15** ネットワーキングパーティー
※会場受付開始 12:00~ [17:30-19:00]

一橋講堂・大ホール (千代田区一ツ橋 2-1-2 学術総合センター)

対象: 一般市民・学生・大学・企業・研究機関等 先着500名(会場参加)・2500名(オンライン参加)予定

弘前 COI-NEXT 拠点は、健康を基軸とした「経済発展モデル」と「全世代アプローチ」で well-being な地域共創社会の実現をめざす。これまでの COI 活動成果を基盤に、健康 (QOL) の本質的課題解決へ向けてさらに力強く挑戦し、STI for SDGs の理念のもと、地域から世界の健康づくり (SDGs) への貢献をめざす。新健康未来イノベーション戦略の実現に向け、未来の地域社会モデル、新産業創出等について第一線の産学官関係者が一大集結し、熱く議論する。

弘前大学 COI-NEXT Well-being イノベーションフォーラム 2026

※プログラム・登壇者は変更になる可能性があります。

Program

- 開会挨拶 弘前大学長・福田眞作、青森県知事・宮下宗一郎、弘前市長・谷川政人 (15)
- 来賓挨拶 文部科学省 科学技術・学術政策局長・清浦隆氏 (5)
- 来賓挨拶 (国研) 科学技術振興機構 (JST) 共創の場形成支援プログラム 共創分野・地域共創分野 第1領域 プログラムオフィサー・澤谷由里子氏 (5)
- 基調講演 弘前大学 COI-NEXT 拠点長 (PL) / 弘前大学副学長 (Well-being 戦略担当)・教授 / グローバル Well-being 総合研究所 副所長・村下公一『弘前大学のめざすグローバル Well-being 研究戦略』(20)
- 特別講演1 東京大学 執行役・副学長 / 学術経営インテリジェンス室長 / 大学院工学系研究科 教授・坂田一郎氏『弘前モデルの自律化と一層の跳躍への期待』(15)
- 特別講演2 キリンホールディングス株式会社 R&D 本部 キリン中央研究所 所長・赤塚秀貴氏 (15)『なぜキリンは Well-Being に挑むのか — 弘前 COI-NEXT と描く未来 —』

ブレイクタイム (15)

- 特別企画1 全世代アプローチ最前線: 弘前市 副市長 / 弘前大学 COI-NEXT PL 補佐・清野浩輝 (5)
弘前大学生協学生委員会・深谷亜梨紗 (弘前大学理工学部2年) (5)
- 特別企画2 デジタルツイン戦略最前線: 弘前大学大学院医学研究科附属健康・医療データサイエンス研究センター長・教授・玉田嘉紀 (6)
京都大学大学院医学研究科 特定准教授/京都大学サテライト拠点長代理 (サイバー戦略 TL 代理)・内野詠一郎氏 (8)
東京大学 医科学研究所 教授 / 東京大学サテライト拠点長 (サイバー戦略 TSL)・井元清哉氏 (8)
東京科学大学 大学院医歯学総合研究科 教授・平川晃弘氏 (6)
- 特別企画3 データ連携(包括的RWD構築)最前線: 九州大学大学院医学研究院 教授・二宮利治氏 (8)
- 特別企画4 経済循環モデル最前線 (SIB): DeSC ヘルスケア株式会社 代表取締役社長 / 弘前大学 COI-NEXT 副拠点長・社会実装統括 (IL)・瀬川翔氏 (8)
花王株式会社 研究開発部門 特命エキスパート / 弘前大学 Well-being 社会実装本部長補佐 / COI-NEXT 社会実装副統括 (SIL)・桂木能久氏 (6)
慶應義塾大学大学院 経営管理研究科 特任教授・五十嵐中氏 (8)
- 特別企画5 社会実装戦略最前線: 花王 / 味の素 / 明治安田 / 資生堂 / 雪印メグミルク / マツダ/Rhelixa/ コープ共済連・青森県生協連 / セントラルスポーツ (27)
- 特別企画6 Well-being 異分野融合型研究最前線: 弘前大学 グローバル Well-being 総合研究所 教授・前多隼人 (5)
弘前大学 人文社会科学部 講師・渋谷美羽 (5)
弘前大学 教育学部 助教・松本恵美 (5)
- パネルDC『グローバル Well-being 共創社会の創造に向けて』
MD: 株式会社宮田総研 代表取締役社長 / 株式会社ヘルスケアイノベーション 代表取締役社長・宮田満氏
MD: COI-NEXT 共創の場形成推進会議 委員 / 名古屋大学大学院医学系研究科 附属健康医療ライフデザイン統合研究教育センター 特任教授・水野正明氏
PL: 村下 PL・瀬川 SPL・桂木 SIL・廣田 SPL・中路最高顧問・五十嵐特任教授・弘前市・学生生協・資生堂・味の素・明治安田・コープ共済連・カゴメ・セントラルスポーツ (30+α)
- 閉会挨拶 弘前大学 理事 (研究担当)・副学長・東信行 (2)
- 交流会 ネットワーキングパーティー (交流会) (90)
- 併催企画 QOL 健診体験 (デモ)+ポスター展示 (弘大 COI-NEXT 概要・だし活レシピ等)

オンライン同時開催 参加無料
※ ネットワーキングパーティーは有料(四千元)です

健康基軸の「経済発展モデル」と「全世代アプローチ」で
高QOL & GNH 未来社会実現をめざす

基調講演・特別講演・特別企画 講師およびパネリストプロフィール

村下 公一 弘前大学 COI-NEXT 拠点長 (PL) / 副学長 (Well-being 戦略担当)・教授 / グローバル Well-being 総合研究所 副所長
(Well-being 戦略担当)・教授 / グローバル Well-being 総合研究所 副所長
青森県庁、ユニ・東大フェロー等を経て 2014 年より現職。弘前大学 COI 拠点では副拠点長 (SL 戦略統括) として産学連携マネジメントを統括し、COI-NEXT からは拠点長 (PL)、J-PEAKS では研究・社会実装戦略のコアとなる Well-being 戦略を統括。文科省他政府委員等多数。内閣府「第 1 回日本オープンイノベーション大賞」内閣府大臣賞受賞 (2019)、第 7 回プラチナ大賞、総務大臣賞受賞 (2019)、第 9 回イノベーションネットアワード・文部科学大臣賞受賞 (2020) 也受賞多数。専門：地域産業 (イノベーション) 政策、社会 (予防) 政策等。 (倉田 修)「生命革命 Well-being Innovation」(ダイヤモンド) 他多数。

宮田 満 株式会社宮田総研 代表取締役社長 / 株式会社ヘルスケアイノベーション 代表取締役社長
東京大学理学系大学院植物学修士課程修了、日経メディカル編集部を経て日経バイオテック編集長、医療局ニューセンター長、先端技術情報センター長、医療局バイオセンター長を歴任。平成 24 年 6 月から令和 2 年 6 月まで特命編集委員。慶應大学先端生命科学研究所客員教授、鳥取大学薬学工学センター客員教授。平成 27 年 7 月、(株)宮田総研設立。平成 29 年 2 月、(株)ヘルスケアイノベーション設立。

桂木 能久 花王株式会社 研究開発部門 特命エキスパート / 弘前大学 Well-being 社会実装部長補佐 / COI-NEXT 社会実装統括 (SIL)
1988 年広島大学工学研究科工業化学修了 / 同年花王株式会社入社 / ヘルス&ウェルネス研究所長を経て、2023 年入社現職。弘前大学大学院医学研究科教授に就任し、COI-NEXT 社会実装統括として弘前にて活動中。

井元 清哉 東京大学 医科学研究所 教授 / 東京大学サテライト 拠点長 (サイバー戦略 TSL)
平成 8 年九州大学理学部数学科卒業、平成 13 年同大学にて博士 (数理学) 取得。東京大学医科学研究所システム解析センターにて助手・准教授を経て平成 27 年同研究所教授、令和 2 年センター長。スーパーコンピュータと AI 技術を用い、ゲノム・電子カルテ・ウェアラブル等の異種ビッグデータを統合解析し、個人の健康状態を仮想空間上に再現する「デジタルツイン」基盤の構築に取り組む。

五十嵐 中 慶應義塾大学大学院 経営管理研究科 特任教授
2002 年東京大学薬学部薬学卒業。2008 年東京大学大学院薬学系研究科博士後期課程修了。2008 年から東京大学大学院薬学系研究科特任助教、特任准教授。2019 年より横浜市立大学医学部健康社会医学ユニット准教授を経て、2024 年より現職。専門は薬剤経済学。医療経済ガイドラインの作成・個別の医療技術の費用対効果評価・QOL 評価指標の構築など、多方面から意思決定の助けとなるデータの構築を続けてきた。

前多 隼人 弘前大学 グローバル Well-being 総合研究所 教授
2003 年北海道大学 水産学部卒業。2005 年北海道大学大学院 水産科学研究科 修士課程修了。2008 年同研究科 博士課程修了。2008 年より弘前大学 農学生命科学部 助教。2016 年同学部 准教授を経て、2026 年 4 月より現職。弘前大学 地域創生本部 地域創生推進部門 副部門長。専門は食品科学、栄養化学。

坂田 一郎 東京大学 執行役・副学長 / 学術経営インテリジェンス 室長 / 大学院工学系研究科 教授
1989 年東京大学経済学部卒業。ブランドイノベーション国際経済・金融学大学院修了 (M.A.)、東京大学より博士 (工学) 取得。現在、執行役・副学長、バイスプロボスト (学術経営)、東京大学工学系研究科教授。弘前大学 COI-NEXT 拠点アドバイザー・ボード委員。専門は技術経営、計算社会科学、科学計量学。

水野 正明 COI-NEXT 共創の場形成推進会議 委員 / 名古屋大学大学院 医学系研究科 附属健康医療イノベーション統合研究教育センター 特任教授
1992 年名古屋大学大学院医学研究科修了。社会保険中央病院、国立長寿医療研究センターを経て、1996 年名古屋大学医学部神経外科助手、1999 年同大学院医学系研究科遺伝子治療学助教授、2010 年同医学部附属病院内臓管理センター長。2018 年同大学院医学部附属病院内臓管理センター長、2022 年同大学院医学部附属病院内臓管理センター長、2025 年 4 月より、同大学院医学系研究科附属健康医療イノベーション統合研究教育センター 特任教授

中路 重之 青森県医師会健やか力推進副センター長 / 弘前大学 COI-NEXT 拠点・最高顧問 (弘前大学名誉教授)
昭和 54 年弘前大学医学部卒業。同年弘前大学医学部内科学第一講座入局、平成 16 年大学院医学研究科社会医学講座教授、平成 24 年医学研究科長 (兼医学部長)、平成 29 年医学研究科社会医学講座特任教授。令和 2 年弘前大学学長特別補佐 (COI)、健康未来イノベーションセンター長。主な取組に岩木健康増進プロジェクト、がん登録、トップアスリートの健康教育・科学等。

平川 晃弘 東京科学大学大学院 医歯学総合研究科 教授
東京理科大学大学院工学研究科博士課程修了、博士 (工学)。(独) 医薬品医療機器総合機構、東京理科大学、名古屋大学、東京大学を経て、2020 年 4 月より現職。近年は、認知機能の長期的変化を予測するアルゴリズムの開発に取り組んでいる。

廣田 和美 青森県立中央病院・院長 / 弘前大学 COI-NEXT 副拠点長 (SPL)・研究統括 (RL) / 大学院医学研究科 特任教授
1986 年弘前大学医学部卒業。同年弘前大学医学部麻酔科学講座入局、2004-24 年同麻酔科学講座教授、2020-24 年医学研究科長 (兼医学部長)。2010-19 年国大協病院経営委員会専門委員、2017-20 年日本学術振興会学術システム研究センター専門研究員 (医歯薬班)、2024 年 4 月から現職。

渋谷 美羽 弘前大学 人文社会科学部 講師
日本学術振興会特別研究員 DC1 (九州大学大学院法学府)、ポルドー大学 COMPTREASEC (比較労働法・社会保障法研究所) への留学を経て、2021 年より弘前大学人文社会科学部に着任。現職に至る。専攻は法 (社会法・労働法) であり、特に集団的労使関係を中心に日仏比較法研究を行っている。Well-being との関係においては、WHC プロジェクト (代表：福岡大学・所造代教授) にて月経等の女性特有の健康課題に関して比較法研究に取り組んでいる。

赤塚 秀貴 キリンホールディングス株式会社 R&D 本部 キリン中央研究所 所長
2000 年東京理科大学大学院修了。ポーラ・オルビスホールディングスへ入社。スキンケア・メイクアップ、ヘアケアに渡る化粧品基礎から製品開発に従事。開発部門、基礎研究部門、研究戦略部門での室長、所長を歴任。2025 年キリンホールディングスへ入社し R&D 本部 研究開発推進部 主幹、2026 年より現職。博士 (工学)。

瀬川 翔 DeSC ヘルスケア株式会社 代表取締役社長 / 弘前大学 COI-NEXT 副拠点長 (SPL)・社会実装統括 (IL)
大阪大学大学院工学研究科修了。2010 年、株式会社・エヌ・エーに入社。E コマース分野での新規事業立ち上げ、事業責任者を経て、2015 年 5 月よりヘルスケア事業に参画。2020 年 4 月より、DeSC ヘルスケア株式会社の代表取締役社長。2022 年 10 月、株式会社・エヌ・エーグループエグゼクティブ兼ヘルスケア事業本部部長 (現職)。2024 年 7 月、株式会社・エヌ・エー代表取締役社長 (現職)。

内野 詠一郎 京都大学大学院医学研究科 特定准教授 / 京都大学サテライト拠点長代理 (サイバー戦略 TSL 代理)
2013 年京都大学医学部 卒業。同附属病院 腎臓内科、京都大学大学院医学研究科 医学専攻を経て、2018 年より同研究科 医療情報 AI システム学 特定助教、2020 年より同研究科 人間健康科学専攻 ビッグデータ医学分野 特定助教。2024 年より同 特定准教授 (現職)。博士 (医学)。臨床データや電子カルテデータを用いて腎疾患および各種生活習慣病の発症予測と予防介入のための AI 技術開発、社会実装に取り組んでいる。

二宮 利治 九州大学大学院医学研究科 教授
平成 5 年九州大学医学部卒業。同年九州大学医学研究科内科学 (旧第二内科) に入局 (研修医)。平成 7 年九州大学医学研究科内科学・腎臓研究室に入局、平成 12 年九州大学医学博士取得 (免疫学)。平成 15 年久山研究所に入局 (学術研究員)。平成 18 年シドニー大学ジョージン国際保健研究所 (海外学術研究員)。平成 23 年九州大学病院 腎・高血圧・脳血管内科 (助教)。平成 25 年シドニー大学ジョージン国際保健研究所 (上席研究員)。平成 26 年九州大学大学院医学研究科附属総合ホスピタル (教授)。平成 28 年九州大学大学院医学研究科衛生・公衆衛生学分野 (教授)。

玉田 嘉紀 弘前大学大学院医学研究科附属 健康・医療データサイエンス研究センター長・教授
2005 年京都大学大学院情報科学研究科博士課程修了 (博士 (情報学))。統計数理研究所助教、民間企業スタートアップ、東京大学医科学研究所特任助教、同大学院情報理工学系研究科助教、同医科学研究所特任講師、京都大学大学院医学研究科特定准教授を経て 2020 年 11 月に弘前大学大学院医学研究科教授に就任。2023 年 4 月より現職。2023 年 11 月 (株)メディカルデータインテリジェンス創業 (取締役)。健康医療生命超多項目ビッグデータ解析に現在取り組み中。

松本 恵美 弘前大学 教育学部 助教
2012 年カリフォルニア大学リバーサイド校大学院教育学研究科修士課程修了。2018 年東北大学大学院教育学研究科博士課程修了。2018 年より東北大学大学院教育学研究科助教。2021 年より現職。専門は発達心理学・幼児心理学。幼児期～青年期の仲間関係の発達に関する研究を行ってきた。仲間関係に課題を抱えやすい貧困家庭の子どものや外国につながる子どもへの支援活動にも取り組んでいる。

参加申込方法

下記の URL または二次元バーコードから『事前参加登録サイト』にアクセスいただき申込をお願いいたします。聴講方法は『会場聴講 (一橋講堂・大ホール)』または『オンライン聴講 (Zoom)』からご選択可能です。

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_kCY0L05jSs-D0mR4FFc-1g



会場聴講 (一橋講堂・大ホール) をご希望の方へ

- ① マスクの着用は 個人の主体的な選択を尊重し、個人の判断を基本とします。
- ② 「会場聴講 (一橋講堂・大ホール)」を希望された方へもオンライン聴講用 URL をお送りさせていただいております。
- ③ フォーラム会場での受付開始時間は 12:00 からとなります。

1. 事前参加登録サイト

「URL」「二次元バーコード」から『事前参加登録サイト』にアクセスいただき お名前、メールアドレス等の情報入力をお願いいたします。参加方法は『会場聴講 (一橋講堂・大ホール)』、『オンライン聴講 (Zoom)』の選択が可能です。

事前参加登録サイト画面	
名前*	姓*
一部	鈴木
メールアドレス*	
ichiro.suzuki@mail.com	
ふりがな (氏名)*	役職名*
すぎいちろう	
会社名・団体名*	TEL*
弘前大学	012-345-6789
部署名*	都道府県*
COI	青森県
フォーラムへの参加方法*	
☐ 会場聴講 (一橋講堂・大ホール) 先着 500 名	
☐ オンライン聴講 (Zoom)	

事前参加登録はフォーラム開催当日も可能ですがお時間に余裕をもった登録をおすすめいたします。

2. 登録完了メール

登録 ボタンをクリックすると登録されたメールアドレスに『登録完了メール』が届きます。会場聴講 (一橋講堂・大ホール) をご選択いただいた方には『聴講用 URL』が記載されたメールが届きますが、当日は会場へ直接お越しください。オンライン聴講 (Zoom) をご選択された方は開催当日にメールに記載された『聴講用 URL』をクリックしフォーラムにご参加ください。

登録完了メール画面
本メールは「弘前大学 COI-NEXT Well-being イノベーションフォーラム 2026」へ参加申込をいただいた方にお送りさせていただいております。
◆会場聴講 (一橋講堂・大ホール) をご選択いただいた方は会場へのお越しを心よりお待ちしております。
※当日会場にお越しいただけない場合は下記の聴講用 URL からご参加いただけます。
◆オンライン聴講 (Zoom) の方は下記の聴講用 URL からのご参加を心よりお待ちしております。
【オンライン聴講用 URL】
ここをクリックして参加
https://us02web.zoom.us/j/

フォーラム当日は講演開始 15 分前から聴講用 URL をクリックし聴講画面に入ることができます。

3. オンライン聴講 (Zoom)

オンライン聴講を選択された方は開催当日に「聴講用 URL」をクリックすると以下の画面が表示されます。
Zoom アプリをインストール済みの場合は **ミーティングを起動**
インストールしていない場合は **「ブラウザから参加してください」** をクリックしてご参加ください。オンライン聴講はパソコン、タブレット、スマートフォンいずれの端末からでも可能です。

ブラウザが表示しているダイアログの zoom.us を開くをクリックしてください
ダイアログが表示されない場合は、以下のミーティングを起動をクリックしてください
ミーティングを起動
Zoom クライアントをインストールしていないのですか? 今すぐダウンロード
Zoom クライアントで問題が発生していますか? ブラウザから参加してください
Zoom アプリのインストールが可能です。
スマートフォン・タブレットの場合はアプリインストール必須です。

▶ お問い合わせ先：弘前大学健康未来イノベーション研究機構 TEL：0172-39-5538 E-mail：coi_info@hirosaki-u.ac.jp

・映像視聴に関わる技術サポートは提供いたしません。聴講者の PC やネットワーク設定、Zoom のトラブル等により当日聴講いただけない場合、対応致しかねますので予めご了承ください。